



増林地区コミュニティ推進協議会のシンボルマークです。

コミュニティ 川のあるまち

2011 平成23年 3.31
No. 33

ましばやし コミ協だより

増林地区コミュニティ推進協議会ホームページのURL http://homepage3.nifty.com/mashibayashi_comi/index.htm

発行/増林地区コミュニティ推進協議会 ☎343-0011 越谷市増林3丁目4番地1号 増林地区センター内 ☎962-2855

障害者就労訓練施設がオープン

障害者就労訓練施設がオープン
平成二十三年四月一日、大字増林に障がいをお持ちの方々が、就労を目指して訓練などを行う「越谷市障害者就労訓練施設しらかぼ」とがオープンします。越谷市が設置し、社会福祉法人越谷市社会福祉協議会が運営します。

この施設には、現在東越谷十丁目にある越谷市立しらかぼと職業センターの機能が移設され、これまで実施してきたダルマの底付けや箱折りなどの受注生産活動に加え、パンやケーキなどを製造し、販売する自主生産活動にチャレンジしました。おいしくパンやケーキができてくるようになり、時間は少しかか



るかもしれませんが、皆様ぜひお立ち寄りください。
このほか市内には、障がい者が生産活動を行う事業所がたくさんありますが、こうした事業所などと連携を図りながら、生産品の展示・販売を行う取り組みを実施します。



自治会紹介 東越谷八丁目自治会

当自治会は東越谷区画整理事業の道路整備に伴い平成十五年五月、新自治会館が完成しました。当時自治会員は三九〇世帯、七年後の現在は四一〇世帯と増え、増林地区の中心には「けやき公園」(増林保育所)があり、一日中元氣な子ども達の声が聞こえ、近くには元荒川が流れ、遊歩道から見ると朝夕の富士山の眺望は心をなごませてくれます。八月に行われる「納涼盆踊り大会」は当自治会の最大のイベントで、昼間は大勢の子ども達が氷や焼きそばをほおばり、宝くじゲームや金魚すくいに興じます。夕方から始まる盆踊りは、会員は勿論の事近所の踊り子さん達の参加も多く、仲間の輪を大きく広げています。

子供育成部は百名を超える児童と家族で構成され、多種多様な工夫で楽しく行事を行っております。老人会の「長福会」は、防犯研修や社会奉仕、秋には旅行会も実施されます。また「みまもり隊」では子どもたちの安全のための朝夕の立哨をしています。また、過酷な仕事をこなすにはメン

パが高齢になって年々減少し、今後真剣に考えていくべき課題の一つとなっております。おりま



祝 成人

成人式を振り返って

金子佳奈

先輩からのお声掛けがあり、成人式の実行委員をさせて頂く事になりました。その頃は自分が成人するという自覚がまだなかったのと、私にできるかという不安と焦りもあり、とても心配でした。しかし、たくさんの友達に声を掛けたり、協力してくれられることになり、みんなで自分達の最高の成人式を作ろうと決意しました。みんなでも話したい、時にはぶつかり合うこともありましたが、十二月に入り、自分達の役割に責任を持って行動できるようになり、団結力も強まってきました。当日は、実行委員みんなが、それぞれ多少の不安を抱えて臨んでいたと思います。私は開式の言葉を言わせて頂きました。ずっと緊張していましたが、懐かしいたくさんの友達を目の前にすると、とても落ち着くことができました。式典も無事に終わり、茶話会ではみんなの楽しそうな笑顔が溢れていたので、とても嬉しかったです。
この成人式は多くの方の協力があった成功させることができました。私たちが見守ってくださっている地域の方々、また、お忙しい中おいでくださったたくさんの先生方のおかげで、思い出深い素晴らしい成人式にすることができて、本当に感謝しています。これを機会に、より一層交流を深めていきたいと思っています。

成人式を終えて

藤田知也

六月十六日、この日が僕たち実行委員の始まりでした。昨年の先輩方よりも早くから活動を開始した僕たちでしたが、いつもの場所に



▲盆踊り大会

集まっても何をしたらいいかわからず、ほとんど仕事は進みませんでした。あつという間に夏が過ぎ、準備期間も後半に入っていると、やらなければならぬ仕事が増え、山積みになりました。準備に追われる日々の中で、一度は気持ちのぼろぼろになりかけ焦りを感じ、厳しいことを言ったこともありましたが、よりいっそう強くなると決まっていたような気がします。そして当日、笑顔で輝かせた旧友たちとお世話になった恩師の前に、僕は自信と誇りを胸に司会席に立つことができました。
式典も順調に進み、二次会も予想をはるかに上回る約百三十名の出席で大いに盛り上がり、半年かけて準備した一日はあつという間に終わってしまいました。実行委員の集まりがなくなることを考えると、生活に穴が空いてしまった感じがして、「終わっちゃった!」そんな思いでいっぱいになり涙がこみ上げてきました。それほどまでに実行委員として満足できる一日となったのです。みんなが「最高の式だった」と思ってくれたならば、今年の成人式は大成功と言えるでしょう。最後に振り返りますが、僕たち新成人がこのような素晴らしい門出を迎えることができたのは、ご協力くださった地域の皆様、公民館の皆様、手伝ってくれた友人など、他にも多くの方々のご協力があったからこそです。心から感謝申し上げます。実行委員のみんな、本当にありがとうございました。大変な半年だったけど、最高の時間だったよ。
新成人のみんな、これからそれぞれ違う場所で違う人生を歩むけれど、一緒に成人を迎えたみんなの絆を、自分の原点であるこの地元を忘れないでほしい。みんなでもまた集まろう。



準優勝「花田二丁目Aチーム」

『第22回彩の国21世紀郷土かるた埼葛南支部大会』

二月十一日（祝）越谷市総合体育館において開催された、第26回「越谷市かるた大会」で「花田二丁目Aチーム」がたくさんの保護者や友人の応援の中、白熱の試合をし、三位入賞を果たしました。

その後、埼葛南支部大会（2月20日（日））に進み、八潮市、三郷市のチームに勝ち、決勝戦は越谷市同士の対決となり、準優勝となりました。（優勝は赤山本町A）子ども達の真剣な姿勢、負けて悔しがる姿は、応援した私達に勇気を与えてくれました。なお、花田二丁目Aチームは、越谷市代表として県大会に出場する予定でしたが、地震発生のため中止となりました。



二十二年度をふり返って

総務企画部会

一・2010ときめきチャレンジしましばやし 十月三十一日（日）

台風接近により開催が危ぶまれましたがなんとか過ぎ去り、六五〇〇名の来場者で終日賑わいました。来年度は十月三十日（日）に予定しています。

二・コミ協講演会「知って得する越谷のきまり」十二月四日（土）

越谷市自治基本条例について、基本条例推進委員会の稲本尚司氏に講演していただきました。参加者八十九名で、わかりやすかったと好評でした。

三・視察研修会 三月十二日（土）

飯能市の「まちづくり推進委員会」にお邪魔し、花の植栽事業を視察する予定でしたが、地震発生のため中止となりました。

『ホームページ』を見よう

「増林地区コミ協」でクリックすると閲覧することが出来ます。ぜひご覧になってください。

ホームページ運営委員会

ホームページ運営委員会

1. 活動目標

ホームページ運営委員会を活性化して、タイムリーな情報発信を目的として、コミ協の活動にリンクしたホームページ作成会活動を行う。

2. おもな活動

- 7月10日 年度計画検討、現状ページの確認
- 8月21日 ポスター原案検討、じゃが芋植えのページ作成
- 9月4日 ポスター、サロン、やさしい介護のページ作成
- 10月16日 さわかウオーキング、収穫祭の案内ページ作成
- 11月20日 チャレンジしましばやし、コミ協講演会のページ作成
- 2月5日 花さかせ隊、子育てサポートのページ作成
- 4月16日 コミ協研修会、年度活動のまとめ

3. ホームページの認知度向上

イベント開催案内掲載と参加者募集、ホームページの広報活動

野ウルシ

菜の花や桜の花が咲くころ、地区内に野ウルシがきれいに咲いているのが見られます。絶滅危惧種に指定されるのかぶれるので、この名前がつきました。



ふるさと部会

諸団体の協力をいただき、三事業の実施をしました。

「花を咲かせ隊」では、透かし百合の球根植えの作業を募集し、三月十三日に実施しました。見事に咲いた五月二十三日には、球根植えの参加者に声をかけ成花会を実施。きれいな花を心から堪能したひと時でした。



「ときめきチャレンジしましばやし」の小麦店頭販売と体験コーナーでは、手作りの小麦で数に制限があり買えなかった人も多数いたようでした。是非、来年度をお楽しみにしてください。

また、十六回目のさわやかウオーキングは家族連れやご夫婦など百名を超す参加で、世代交流の場にもなりました。休憩地のレイクタウンの調整池では、小学生の男の子が連の実を発見し、みんなでびっくりした場面がありました。



ふれあい部会

ふれあい部会は、農業体験を通して、地域の人達との交流を目的としています。花田地区に「ふれあい農園」があり、毎年地区センターで募集して大勢の人が集まります。



八月中旬には、大根の種蒔き、じゃが芋の植付けを猛暑の中汗をかきながらがんばりました。

「ときめきチャレンジしましばやし」の前日には収穫祭を行いました。今年は猛暑続きで雨が少なく、発芽までに二十日間もかかったため、大根・じゃが芋ともにやや小ぶりでしたが、持ち帰っていただきました。

また、「ときめきチャレンジしましばやし」ではチューリップの球根配布、スポーツチャンバラ、そしてとん汁と大根の販売をしました。次回も皆様の参加をお待ちしております。

地域安心部会

地域安心活動「安全で住みよい増林地域社会の実現を目指し、生活に及ぼす犯罪、事故等をみんなの力で防止する活動」をしています。



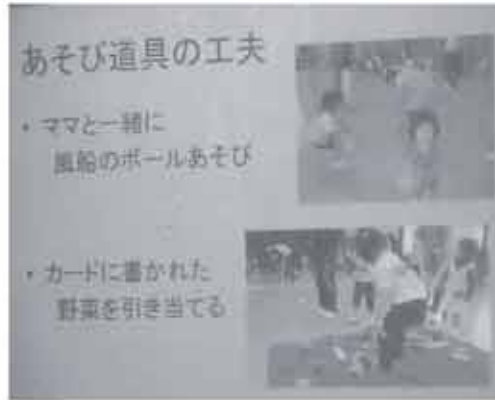
しあわせ部会

今年度は昨年度に続いて、看板標語を十種の候補に選定した上で、各自治会に配布し交通事故危険箇所及び犯罪防止の効果がある所に啓発看板の設置をいたしました。



「子育てサポート」「やさしい介護」の二事業は、滞りなく終了しました。「コミ協サロン」は増林・増森・中島地区と花田地区の二カ所の申し込みが少なかつたため、やむなく中止となりましたが、参加を希望した方には申し訳ありませんでした。多くの方に参加していただけるように改善策を考えなければ思っています。

二月十九日、中央市民会館劇場にて、越谷市コミュニティ推進協議会「まちづくりシンポジウム」が開催されました。子育てサポートまじりの「やさしい」の活動を報告しました。



編集後記

ニュージラントの地震に続き三月十一日、国内観測史上最大の「東北地方太平洋沖地震」が発生しました。被災地の皆様には心よりお見舞いを申し上げます。

それにも自然の猛威にただただ驚かされ、地震の恐さを再認識することになりました。再度災害について、家族や地域の人たちと話し合う機会を持ちたいものです。